



日府展洋画部からのお知らせ

洋画部長 塚田 稔

寒い日が続きますが、皆様にはご健勝にて第 65 回日府展に向けて鋭意制作中のことと存じます。

昨年 9 月には秋季洋画部展、10 月末にスケッチ旅行、今年 1 月 20 日には洋画部会・新年会、そして、2 月 4 日に洋画部研究会が行われました。設営にご努力いただいた方々、参加していただいた方々に感謝します。65 回展ではジュニア部門設立準備のためのプレ展示を企画しています。ご協力をお願いします。

第 65 回日府展 東京展について。

第 65 回東京展は、文化庁・東京都・長野県・群馬県・栃木県・東京新聞の後援を受けて、5 月 19 日(土)～27 日(日)に開催されます。5 月 21 日(月)は休館日なのでご注意ください。

出品申込書の締切は、**2018 年 4 月 6 日(金)厳守**です。郵送、または、FAX で日府展事務所まで。

◆名古屋展は会場の改装のため、実施しません。

東京展の初日午後、ギャラリー・トークを開催します

初日 19 日 (金) 午後 2 時より、洋画部アドバイザー・**篠原一成氏** (評論家、全日本美術新聞) を講師として、**ギャラリー・トーク**を開催します。

5 月 20 日、市民講座「”北斎の大波”を脳科学と材料科学から読み解く」を開催します

会期二日目の 20 日 (日)、午後 2 時より東京都美術館講堂において、市民講座「”北斎の大波”を脳科学と材料科学から読み解く」を開催します。塚田稔洋画部長が脳科学の立場から、佐藤勝昭が材料科学の立場から解説します。ぜひご聴講ください。

市民講座に引き続き洋画部会を開催します。夕刻「かよい路」上野店で洋画部懇親会を予定しています。

ジュニア部門先行展示 (p. 3 参照)

出品対象者：4 才以上 20 才以下のジュニア (お子様、お孫さん、絵画教室生徒さん)

出品できる作品：平面作品 (色鉛筆、クレヨン、マーカー、水彩、パステル、油彩、版画、水墨、写真)

出品申込書提出：4 月 6 日

搬入日時：4 月 20 日 (金) 午前 10 時～午後 5 時

搬入場所：日府会館

担当：千野、鈴木、大野、森、塚田

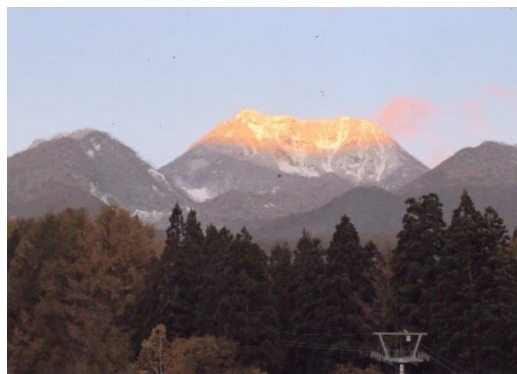
秋季洋画部展は 2017 年 9 月 4 日～10 日 ギャラリーくぼたで開催されました



出品者：43 名 参観者：380 名

洋画部員に新たな参加者も加わり意欲作品が並ぶ展覧会となりました。オープニングパーティーでは招待者の方々との交流も行うことができました。(担当：橋口美子、宮澤賢一、大野雅生)

洋画部秋の写生旅行が、2017年10月29日～31日妙高高原で開催されました



参加者：飯島、石井、大野、小川明・佳子、佐藤、田中、塚田、増田、松林、吉田、和知
前半の悪天候と打って変わり、後半日差しが戻り木々の紅葉と妙高山が輝いていました。
参加者はそれぞれ、妙高風景のスケッチを楽しみました。(世話人：松林節男)

洋画部会と新年会が2018年1月20日六本木のレストラン「ダルマツ」でありました。



第65回日府展に向けて洋画部の役割分担と年間行事計画が承認されました。
ますますの創作意欲をかりたてる新年会となりました。

洋画部研究会が2月4日午後2時練馬の日府会館でありました。



参加者：飯島百合子、石井泰代、大野雅生、小室禮子、斉藤正博、斉藤満、佐藤勝昭、清水和子、
塚田稔、増田紀之、宮澤賢一、宮田益栄、山本英雄、和知亜通史
制作作品やスケッチなどを持ち寄り、絵に対する見方・考え方や色・形、表現技法など、幅広く意見交換し、
参加者にとって充実した時間となりました。(担当：斉藤正博、大野雅生、佐藤勝昭、塚田稔)

新人自己紹介コーナー

第64回展で新しく洋画部メンバーになった増田紀之さんにメッセージをいただきました。

日府展メンバーとなって

準会員 増田紀之



昨年はじめての参加からあっという間の10ヶ月。いまだ不慣れの新人ですが、メンバーの皆様から暖かく迎えて頂き、第65回日府展に向け、初めての100号に挑戦という、緊張の中にも意欲的に取り組み奮戦中であります。

昨年の秋には「秋季洋画部展」にも参加、また、有志参加の乗鞍高原、洋画部主催の妙高高原スケッチ旅行と、いずれも塚田部長、他のメンバーの方々のご指導を受けての有意義な中にも楽しく過ごしました。妙高高原の「いもり池」スケッチでは、みぞれ、あられ、雪と、めったに味わえない劇的な環境のもと、震えながらも黙々と描くメンバーの皆様の根性にも触れ、忘れることのできない貴重な体験をさせていただきました。

また、我が身はさておいて献身的に参加メンバーの面倒を見ていただいた松林様、夕食に参加され、果物のお土産を下さった太田御夫妻共々、深く感謝申し上げます。今後も洋画部の皆様に愛され、たくさんの絵を描き続けようと思っております。

平成30年2月

第65回記念日府展 ジュニア部門作品募集要項

一般社団法人日本画府

はじめに

日府展は第66回展（2019年5月開催）より、新たにジュニア部門を開設する予定で準備を進めています。本年の65回記念展では、正規の発足に先んじて、先行展示（プロアクティブ・エキシビション）を実施します。

会 期：2018年5月19日（土）～5月27日（日）【5月21日（月）休館】

会 場：東京都美術館（東京都台東区上野公園）

後 援：文化庁、東京都、群馬県、栃木県、長野県、東京新聞

搬入日時：4月20日（金）午前10時～午後5時

場所：日府会館（東京都練馬区中村北 1-13-18 練馬スカイホーム7F）

・作品送付は個人の責任で行う。

・持ち込み、宅配便時間指定（4月20日10時～17時）

搬出日時：5月30日（午後1時～5時）6月1日（金）（午後1時～5時）

場所：日府会館（作品返却は日府会館にて個人引取、着払い宅配便で行う。）

応募対象：4歳～20歳（平成30年4月1日現在）

作品種類：平面作品（色鉛筆、クレヨン、マーカー、水彩、パステル、油彩、版画、水墨、写真）

・手描き作品のみ、ただし平面であれば、貼り絵、切り絵も可とします。

・複数の人による「合作」は認められません。

作品寸法：画用紙：四つ切り（542mm×392mm）以下

・名前と作品名、天地を裏面に必ず記入する。

・パネル、額縁付のサイズ規定は：30号以下

・画用紙以外の場合は額装して下さい。

・画用紙の場合は当会で台紙へ貼り込みます。

出品料：無料

注意事項：会期中およびその前後を通じて、作品の扱いには十分注意しますが、不慮の損傷については、当会は責任を負いません。

申込書：p4の申込書をコピーして作品に添付してください。

第65回記念日府展 ジュニア部門先行展示 申込書

ふりがな 氏 名		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年 齢	歳
住 所	(〒 -)	都・道・府・県		
電 話 番 号	TEL - -	FAX	-	-
学校／学年				
ふりがな 作 品 題 名				
作品の説明				

申込先

一般社団法人日本画府
〒176-0023 東京都練馬区中村北1-13-18
練馬スカイフォーム7F
TEL/FAX 03-3970-2230
E-mail nipputen@galaxy.ocn.ne.jp
申込期日 4月6日午後5時まで

注意事項

- ①以下に該当する作品は出品を受け付けません。
 1. 他人の一切の権利を侵害する作品、またはそのおそれのある作品。
 2. 法令、公序良俗に違反するような作品。
 3. 他人を差別したり、誹謗中傷など名誉や社会的信用を毀損する作品。
 4. 他人に迷惑を及ぼすような作品。
- ②応募作品の著作権は、開催中に限り当法人に帰属します。
- ③作品の保全には十分注意しますが、不慮の損傷については当会はその責を負いません。